

愛してると言うか、愛さないと。

JAMES SPADER ANNE BROCKETT

GOLDCREST FILMS

JAMES SPADER

Director of Photography BILL HUTCHINSON

Film Editor M. J. COLLINS

Screenplay by RICHARD MEN WARING Produced by MARK CARRELLY Directed by RONALD LEARY

ドリームズ・ベイダー

硝子の檻

ジェームズ・ベイダー アンヌ・ブロンテ

ゴールドクレストフィルム・インターナショナル提供
メアリー・ブリー・ラッセル・ラロウ・ジョー・オフセタ・ライオン
ジェームズ・ベイダー アンヌ・ブロンテ ドリフトウッド 硝子の檻 バリー・マクガシ アチマシー
撮影：ピリー・ウエアリアス B.S.C. ライン・プロデューサー モイラ・ケリー 美術：ティム・ハッチソン
編集：マルコム・クック 音楽：ジジキ・キメロン 製作総指揮：ジョン・クヌツェド、ガイ・コリンズ
脚本・リチャード・MEN WARING 製作：メアリー・ブリー・ラッセル
監督：ローナ・オ'レアリー

『サイコ』『ミザリー』より怖い、 男と女のサイコラブ・サスペンス!

人里離れた海辺に一人で暮らす女性彫刻家サラ。ある日、浜辺で助けた若い男は、傷を負い、記憶を失っていた。手厚く介抱するサラ。彼女の献身を受け入れる男。ふたりだけの世界で愛し求め合う日々。だが、サラの元を去ろうとする男の前に、女の狂気が立ちはだかる。―あなたはもう、逃げられない。愛したことも愛されたこともない女が、ひとりの男に見つめられ必要とされた。女は過剰なまでに男を愛そうとし、男は女の心の叫びに気付かないふりをする。それでも、愛を与え続けるために監禁し、愛に応えさせようとするとき、そこは、究極の愛がうずまく狂気の密室。『ドリフトウッド/硝子の檻』は男と女の究極のサイコラブ・サスペンス。『サイコ』『ミザリー』を凌駕する恐怖の心理劇がはじまる。

愛を恐れ、愛に飢えた女の 行き着く果ては? 究極の愛がうずまく狂気の密室。

だれもない海辺。流木をさがして砂浜を歩いていた彫刻家サラ(アンヌ・プロシェ)は、怪我を負って倒れている男(ジェームズ・スペイダー)を助けた。サラの古びたコテージで、意識を取り戻した男は、記憶を失っていた。男を手厚く介抱し、傷を気付かない、優しく心配りするサラ。ひとりでは顔を洗うことも服を着ることもできない男は、彼女の“愛”を受け入れ始める。ふたりだけの世界でいつしか愛しあい、激しく求めあふふたり。しかし、男は回復するに従い、自分の人生を取り戻したいと考え始める。サラの心にはある計画が浮かんでいた…。「ここは島よ。冬が近づいた今、船は春までやって来ないの」サラの異常な行動が目立つようになってきた。ついに男はサラの元を去ろうとするが、正体を現わしたサラが男の前に立ちはだかる。「あなたはもう、逃げられない」

あなたの孤独な心の中にも、 サラがいる。確実に。

流れ着いた男に『クラッシュ』のジェームズ・スペイダー、男を愛の硝子の檻に閉じ込めようとする女サラに『シラノ・ド・ベルジュラック』のアンヌ・プロシェ。監督は本作がはじめての劇場公開作となるローナン・オリアリー(『フランキー・スターライト』脚本)、撮影は『ガンジー』でアカデミー受賞のピリー・ウィリアムズ。ジョン・キャメロン(『クリスタル殺人事件』)が提供するバグパイブの調べは美しく物悲しい。

●CAST

男:ジェームズ・スペイダー サラ:アンヌ・プロシェ
行商人:バリー・マクガバン サラの母:アンナ・マッシー

●STAFF

監督:ローナン・オリアリー 脚本:リチャード・M・N・ウェアリング
撮影:ピリー・ウィリアムズ 音楽:ジョン・キャメロン

97年10月中旬旬 レイトロードショー!!

【特別鑑賞券¥1,400絶賛発売中!】

当日:一般¥1,800/学生¥1,500の処

新宿 シネマ・カリテ

☎03・3354・5670

▶連日夜9時20分より1回上映

1996年 / アイルランド / カラー / ビスタ / トルビー / 100分
配給:キャガ・コミュニケーションズ / セアリス